

2017年11月14日

愛知製鋼株式会社

森²（もりもり）イベントを開催 ～命をつなぐPROJECT「カブトムシのすむ森づくり」事業～

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、CSR活動の一環として生物多様性保護のため、2012年から知多半島生態系ネットワーク協議会事業「命をつなぐPROJECT」に参画し、社有地の中新田地区に「カブトムシのすむ森づくり」事業を進めています。

11月12日（日）、これまでの活動で植樹した木々の成長の経過を観察するとともに、愛知県からの補助金を活用して今年整備が完了したビオトープを見学した上で、新たに苗木を植樹する「森²（もりもり）イベント」を開催し、社員やその家族に加え、学生を含む地域の方々など約70名が参加しました。

苗木の植樹には、豊田合成株式会社が自然共生活動にて育てた苗木を使用させていただき、トヨタグループ一体となった活動を展開しました。

また、参加者自身が拾ったどんぐりで苗木づくりを体験した他、ネイチャークラフト体験に参加することで、子どもから大人まで森林育成活動の大切さを楽しく学ぶことができました。

今後も当社は、中新田地区がカブトムシの群れる大きな森になることを願い、社員や地域の方々と共に植樹・苗木の施肥・除草などの手入れを続け、積極的に森林育成活動を推進することで、社会・地球の持続的発展に寄与していきます。



参加者で協力して活動しました



社員と交流を深めながら植樹をした社長の藤岡



大勢の社員やその家族、地域の方々に参加いただきました